CmoPathCutの使い方

１・cmoファイルの作成手順

obj形式の場合

１・モデルデータ（obj）とマテリアル(mtl)、使用しているテクスチャ、（BMP、JPG、PNGなど）をModelsフォルダにコピーする。

２・プロジェクトにobjを追加する。

※プロジェクトにobjを追加したら自動的にコンパイル設定されるようにプロジェクトを設定しておいてください。

３・Toolsフォルダをプロジェクトへコピーする。

４・ビルド後のイベントのコマンドラインに下記を記述する。

call "$(ProjectDir)Tools\CmoPathCut.bat" "$(ProjectDir)"

５・バッチファイルの初期設定は、元のモデルフォルダはModels、

cmoの出力フォルダはCMO、リソースフォルダはResources/Modelsになっています。